

## 弘前大学医学部附属病院で診療を受けられる皆様へ

本院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない患者さんもしくは患者さんの代理人の方は、下記の連絡先までお申し出ください。

1. 研究課題名	新型タバコによる急性肺障害に関する全国調査			
2. 対象患者	加熱式タバコや電子タバコなどの新型タバコを使用後に急性肺障害を発症した患者さん			
3. 対象となる期間	2017年 1 月 1 日      ~      2021年 3 月 31 日			
4. 実施診療科等	呼吸器内科・感染症科			
5. 研究責任者	氏名	田坂 定智	所属	呼吸器内科・感染症科
6. 共同研究機関 (共同研究機関研究責任者)	沖縄県立中部病院 呼吸器内科 部長 喜舎場 朝雄 石川県立中央病院 呼吸器内科 科長 西 耕一 鹿児島大学 呼吸器内科学 教授 井上 博雅			
7. 研究の意義	加熱式タバコや電子タバコなどの新型タバコは健康への悪影響が少ないとして、近年世界的に使用者が増加しています。一方、米国疾病予防管理センターの調査では、新型タバコに関連した肺障害として530例が報告され、うち7例が死亡したとされています。このため日本でも新型タバコによる健康被害の実態調査が急務であり、日本呼吸器学会主導で新型タバコ関連の急性肺障害に関する全国調査を実施することになりました。			
8. 研究の目的	加熱式タバコや電子タバコなどの新型タバコによる急性肺障害の実態を明らかにすることを目的としています。			
9. 研究の方法 (使用・提供する資料等および外部に提供する場合の方法等)	日本呼吸器学会の会員に研究の実施を告知し、以下に該当する患者さんについて情報の提供を依頼します。(ア) 発症の90日以内に新型タバコの吸入を開始した／あるいは製品や吸入量を変更した。(イ) 胸部X線ないしCTでびまん性の陰影を認める。(ウ) 呼吸器感染症など他の要因が臨床的に除外されている。提供いただく情報としては、①年齢、②性別、③併存症／既往歴(特に呼吸器疾患)、④家族歴、⑤紙巻きタバコの使用歴、⑥使用した新型タバコの種類や吸入量、⑦新型タバコの開始時期、⑧症状の種類と発現時期、⑨急性肺障害の診断名、⑩気管支肺胞洗浄液所見、⑪経気管支肺生検/外科的肺生検所見、⑫治療内容、⑬転帰を予定しています。			
10. 個人情報の保護	データは匿名化(氏名等を削除し、この研究のための識別符号を付与)された状態で研究責任者および一部の関係者以外アクセスできないパソコン中に保管・管理します。			
11. 利益相反に関する状況	本研究の実施にかかる費用は日本呼吸器学会からの助成金を充てます。 本研究の実施にあたって、利益相反状態にある企業などはありません。			
12. 連絡先	呼吸器内科・感染症科 田坂 定智			
	電話	0172-39-5468	FAX	0172-39-5469